

♪ 3 年生になって 生徒作文

私は新型コロナが流行り出し時からずっと部活の総体が心配でした。2年連続県大会まで先輩方のおかげで体験できて、県大会の時の先輩がどんな時よりも輝いてかっこよく見えました。自分たちも今はまだまだだけど、最後の大会はかっこいい姿を見せたいと思っていました。県大会、阪神大会がなくなって、その時点ですごくショックで、でも「市内大会くらいは」と願っていました。でも少し前に西宮の学校が中止になって、「西宮はなくて、伊丹はあるとかありえないな」と思っていました。

市内大会もなくなって、本当にこのまま終わってしまうんだとすごく悲しい気持ちです。だけど、練習はあっても、引退までは短いと思うから、その期間を一生懸命悔いの残らないようにしたいです。

引退が早くなる分、受験までの期間が延びるので、今のままじゃ行きたい高校に行けないので、「たくさん勉強しないと」と思います。勉強がやばいのを自分が1番分かっているのに、休校中、「まだ休みがあるしー」と勉強を後回しにして、自分のしたいことをしていたから、これからは死ぬ気でやらないといけないなと思いました。

中学校生活最後の年に、行事が全部なくなって、自分は行事などでクラスの仲が深まると思うので、それがないと1、2年の時よりも少し壁ができちゃうかもと少し不安です。最後楽しむためには、クラスが仲良くないと楽しめないと思います。

先生方が行事の代わりになることを考えていると言っていたので、自分たちは行事がないことに、グチグチ言わず、先生方の期待に応えられるように大人しく勉強しておくのが1番だと思いました。誘惑に負けず、受験勉強を頑張ります。

私は3年生になって1年・2年の時よりも、いろんなことを頑張ろうと思っていました。気持ちや生活や勉強の仕方などを全てリセットして頑張ろうと思っていました。でもそんな中、急に休校になって1日中自由な時間が増えて、その気持ちも少し薄れてきました。課題をやっても理解できているか自分でも分からず「勉強」じゃなくて、ただの「作業」になっているんじゃないかなと思いました。塾からもいろいろ進路のことなど聞いていたので、危機感を感じてちゃんと頑張ることにしました。丁寧にやったり、予備で配られていた同じ課題をもう1回解いたり、課題テストもあったので普段なら絶対しないような勉強時間でやっていました。そこで自分で1日のスケジュールを立てて書いて壁に貼って、約1ヶ月絶対7時間はやっていたと思うし、モチベーションも上がってすごくやって良かったと思いました。

後半になったら受験生はもっと大変なんだろうと思いました。だから、「出された課題をするのを勉強」とするんじゃなくて「自主的な勉強を毎日する」というのを習慣化して3年生は頑張りたいと思います。

5組



学年目標 「五つの心」

- 一「ハイ」という素直な心
- 二「すみません」という反省の心
- 三「おかげさまで」という謙虚な心
- 四「私がします」という奉仕の心
- 五「ありがとう」という感謝の心

